

マギーズ東京と元ちゃんハウスをつないでオンライン配信

# 東京発オンラインフォーラム

# がんと生きる

～こころとからだ 私らしく～

🌸 VTR上映を交えたパネルディスカッション 🌸

がんとどう向き合っていくのか。  
病のこと、家族のこと、暮らしや人生に関わること…。  
誰もが直面する課題について、東京都と石川県にある  
2つの“居場所”をつなぎ、考えていきます。  
テーマは“医療の領域—暮らしの領域”。

2022年7月と11月に開催したフォーラムの内容を振り返りながら、  
がんになってもより良く生きるヒントを探っていきます。

(※開催テーマ：【7月】“支持療法と居場所” 【11月】“最新がん治療と治験”)

## 2023年 2月5日(日)

開演：午後1時 終演予定：午後3時45分

### 🌸 プログラム 🌸

#### 第1部

- 最新がん治療とスクラムジャパン
- 副作用とどう向き合う？

#### 第2部

- “見えない孤立” 居場所の力
- 患者の生き方 向き合う医療

# 東京発オンラインフォーラム がんと生きる

～こころとからだ 私らしく～



パネリスト  
おおつ あつし  
**大津 敦**  
国立がん研究センター 東病院長

1983年東北大学 医学部を卒業。2012年国立がん研究センター 先端医療開発センター長を務め、2016年より現職。日本臨床腫瘍学会 国際委員長、米国臨床腫瘍学会 国際委員、日本癌学会 副理事長などを歴任。消化器がんを中心とした医薬品開発に従事し、日本医療研究開発機構 プログラムオフィサーとしてがん医薬品開発を推進。東病院では、世界最先端のがん医療の提供と世界レベルのがん医療の創出をミッションとし、有効な治療をいち早く患者に届けている。



パネリスト  
うえぞの やすひと  
**上園 保仁**  
東京慈恵会医科大学 医学部 疼痛制御研究講座 特任教授  
国立がん研究センター 東病院 支持・緩和研究開発支援室 特任研究員

1985年産業医科大学 医学部卒業後、産業医科大学大学院を修了、医学博士取得。その後、1993年まで約3年間カリフォルニア工科大学に留学。2009年から2020年まで国立がん研究センター 研究所 がん患者病態生理研究分野長を務め、2020年より現職。長崎大学、鹿児島大学、順天堂大学、東京理科大学で客員教授を、日本薬理学会 監事、日本がんサポーターズケア学会の評議員、漢方部会 副部会長を務める。



パネリスト  
こうら ともゆき  
**小浦 友行**  
<石川県輪島市>  
ごちゃまるクリニック 院長

石川県輪島市朝市通りの洋服店の長男として生まれる。2005年に富山医科薬科大学卒業後、大病院の総合診療部、災害・救命センター、地域包括ケアの研究を経て、2017年より公立穴水総合病院に勤務。保健活動、救命救急、へき地病院を横断的に経験する中で、住民・専門職の“ごちゃまぜまるごと”の支えあいの重要性を痛感し、2022年12月より現職。「熱心に、かつ謙虚に、諧謔(かいぎやく)の心も忘れずに、思いやりあふれる地域づくりをみなさまと共に。」がモットー。



パネリスト  
あきやま まさこ  
**秋山 正子**  
認定NPO法人マギーズ東京 共同代表理事・センター長  
株式会社ケアーズ 代表取締役  
白十字訪問看護ステーション 統括所長

1950年秋田県生まれ。聖路加看護大学卒業後、産婦人科病棟での臨床を経て、看護教育に従事。1992年から東京で訪問看護を始め、2001年、ケアーズ 白十字訪問看護ステーションを設立。2011年に新宿で「暮らしの保健室」を開設し、地域の生活に根差した在宅医療・介護の活動としくみづくりに尽力。2016年、がんを経験した人やその家族・友人らをサポートする「マギーズ東京」を設立し、センター長に就任。2019年に「フローレンス・ナイチンゲール記章」受章。



コーディネーター  
まちなが としお  
**町永 俊雄**  
福祉ジャーナリスト

1971年NHK入局。『おはようジャーナル』キャスターとして教育、健康、福祉といった生活に関わる情報番組を担当。2004年から『福祉ネットワーク』キャスターとして、うつ、認知症、自殺対策などの現代の福祉をテーマに伝えてきた。現在は共生社会の在り方をめぐり、各地でシンポジウムを開催するなど活動を続けている。

石川県の元ちゃんハウスから  
当事者・ご家族のみなさんも  
中継で出演！



にしむら えいこ  
**西村 詠子**  
認定NPO法人  
がんとむきあう会 理事長



おおひら さんしろう  
**大平 三四郎**  
おおひら歯科医院 院長



はなおか しゅうこ  
**花岡 修子**  
水泳インストラクター

## 作品提供



むらかみ みつこ  
**村上 光子**さん



2016年に乳がんの手術を受ける。その後、抗がん剤と放射線治療を受け、現在、ホルモン療法を継続中。2017年に乳がん患者の会「アイビー千葉」に入会。副作用や再発の不安と向き合いながら、長年描いてきた絵や、健康体操、ジム通いを楽しんでいる。

よこやま たえこ  
**横山 妙子**さん

「石川県がん安心生活サポートハウス つどい場・はなうめ」(がんサロン)が、年に4回開催する「色&色(いろいろ)カフェ」で、季節にまつわる塗り絵の下絵を準備して、おしゃべりを楽しんでいる。



## マギーズ東京と元ちゃんハウスをつないで オンライン配信します。

(会場での観覧はできません。)

「マギーズ東京(東京都江東区)」

元ちゃんハウス(石川県金沢市)



がんを経験している人と、その家族、友人が医療者と話したり、くつろいだりしながら“自分の力を取り戻す”居場所。英国発祥の「マギーズセンター」の日本第1号。

がん患者や家族、友人、また、がんで大切な人を亡くされた方など、がんに影響を受ける人が誰でも利用できる。居場所であり、つながり合う場所。

## 問い合わせ

NHK厚生文化事業団「がんフォーラム」係

● 電話 03-5728-6633 (平日 午前10時～午後5時) ● メール event5@npwo.or.jp ※件名に「がんフォーラム」と入れてお問い合わせください。